

## 第8小委員会

家 庭

報 告 書

令和5年7月19日

第12地区教科書採択教育委員会協議会長 菅野勇次様

第12地区教科書採択調査委員会第8小委員会委員長 菅野みゆき

先に諮問のあった令和6年度から使用する小学校用教科用図書について、家庭科の教科書見本本の調査研究結果を次のとおり報告します。

記

1 調査研究の経過

第1回調査委員会（6月28日）

- (1) 配付された2者の教科書について、調査研究の観点や手順を協議した。
- (2) 各者の教科書を調査研究し、次回の選定委員会での検討資料とすることを確認した。

第2回調査委員会（7月7日）

- (1) 調査研究の観点や手順に基づいて作成した調査研究資料について協議した。
- (2) 報告書作成のための準備を行い、次回の調査委員会での協議内容を確認した。

第3回調査委員会（7月14日）

- (1) 作成してきた報告書について、作成の趣旨に基づき協議した。
- (2) 配付された2者の教科書について、報告書を作成した。

2 調査研究の方法

発行者から送付された教科書見本本について、以下の調査研究の観点に基づき、「教科書編修趣意書」及び北海道教育委員会が作成する「採択参考資料」を参考として行った。

ア 「取扱内容」について

- ・学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容及び学年・分野・領域等の目標、内容等に基づいて、正確、適切に取り上げられているか。

イ 「内容の構成・排列・分量等」について

- ・内容の構成が、地域の実態や児童の生活経験及び興味・関心などに配慮されているか。
- ・内容の排列が、学年の発達段階に応じて、体系的、発展的に組織されているか。
- ・内容の分量が、各分野や領域ごとに適切におさえられているか。

ウ 「使用上の配慮等」について

- ・児童の学習意欲を高める工夫がなされているか。
- ・自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。
- ・目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は配慮されているか。

### 3 見本本の総合所見

#### (1) 東京書籍 「新しい家庭5・6」

- ・「B衣食住の生活」において、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。「青菜のおひたし・ゆでいも」や「ご飯とみそ汁」の調理、「マイ・ミニバック」、「エプロン」の製作（第5学年）、栄養のバランスの良い一食分の献立、「トートバック」の製作（第6学年）。
- ・内容の分量については、「A家族・家庭生活」は34ページ、「B衣食住の生活」は77ページ、「C消費生活・環境」は10ページ、「A家族・家庭生活及びB衣食住の生活」は5ページ、「B衣食住の生活及びC消費生活・環境」は9ページあり、「その他」はなく、総ページ数は135ページで、前回より約7%減となっている。
- ・調理や製作の技能については「いつも確かめよう」として写真や挿絵でまとめて掲載したり、QRコードでインターネットに接続し動画を見たりするなど児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。

#### (2) 開隆堂「わたしたちの家庭5・6」

- ・「B衣食住の生活」において、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。「青菜のおひたし・ゆでいも」や「ご飯とみそ汁」の調理、「カード入れ」や「ランチョンマット」の製作（第5学年）、栄養のバランスの良い一食分の献立、「マイバック」の製作（第6学年）。
- ・内容の分量については、「A家族・家庭生活」は31ページ、「B衣食住の生活」は86ページ、「C消費生活・環境」は12ページ、「B衣食住の生活及びC消費生活・環境」は6ページあり、「その他」はなく、総ページ数は135ページで、前回とほぼ同等となっている。
- ・調理や製作の技能については「いつも確かめよう」として写真や挿絵でまとめて掲載したり、QRコードでインターネットに接続し動画を見たりするなど児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。

### 4 その他

## 別紙様式1

観 点	番号	新書の題・巻	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第5・6学年	家庭・503		新編 新しい家庭 5・6 私がつくる みんなでつくる 明日をつくる
取 扱 内 容	<p>○ 「A家族・家庭生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家族・家庭生活に関する知識及び技能を身に付け、日常生活の課題を解決する力を養い、家庭生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成するよう、地域の一員としてできることを考える活動や、家族との団らんを計画する活動</li> </ul> <p>○ 「B衣食住の生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食生活、衣生活、住生活に関する知識及び技能を身に付けるとともに、それらの課題を解決する力を養い、衣食住の生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成するよう、食材の旬を知り、栄養バランスのとれた献立を考える活動や、場所に合わせたそうじ方法を知り、季節に合った住まい方について考える活動</li> </ul> <p>○ 「C消費生活・環境」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消費生活・環境に関する知識及び技能を身に付けるとともに、それらの課題を解決する力を養い、身近な消費生活と環境をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成するよう、目的に合った選び方や買い方について考える活動や、環境に配慮しながら季節の変化に合わせた住まい方を考える活動</li> </ul> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「持続可能な社会へ物やお金の使い方」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、SDGsを取り上げ、環境や資源に配慮していることを周りの人と交流しながら、考えを広げたり深めたりする活動</li> </ul>				
内 容 の 構 成 ・ 排 列  分 量 等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4学年までの学習を踏まえ、2学年間の学習の見通しをもたせるため巻頭にガイダンス的な内容を位置付けている。</li> <li>・ 食生活を扱う単元では、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けた後に、バランスを考えた1食分の献立の立て方について学ぶといった系統的な学習ができるような工夫</li> <li>・ 「B衣食住の生活」と「C消費生活・環境」の関連を図り、環境や資源に配慮した住まい方について考えるなど、これまでの学習で身に付けた知識及び技能を生活に生かすことができるような工夫</li> </ul>				
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○ 「安全」「環境」「発展」などのマークや「プロに聞く！」などのコラム欄を掲載したり、見やすい資料を活用したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 題材ごとに「見つめよう」、「計画しよう・実践しよう」、「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3つのステップで授業が展開されるよう構成したり、学習の見通しをもつための「学習の流れ」を設けたりするなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ ユニバーサルデザインフォントを使用したり、全ての児童の色覚特性に適応するようデザインしたりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、動画やワークシートを活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>				
そ の 他	<p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>				

## 別紙様式1

観 点	番号	著者の名・題	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	9	開隆堂	第5・6学年	家庭・504	わたしたちの家庭科 5・6
取 扱 内 容	<p>○ 「A家族・家庭生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家族・家庭生活に関する知識及び技能を身に付け、日常生活の課題を解決する力を養い、家庭生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成するよう、自分にできる家庭の仕事について考える活動や、地域の中でできることを計画する活動</li> </ul> <p>○ 「B衣食住の生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食生活、衣生活、住生活に関する知識及び技能を身に付けるとともに、それらの課題を解決する力を養い、衣食住の生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成するよう、物の生かし方や調理器具の使用法を知り、栄養バランスがとれた献立を考える活動や、裁縫の基礎を知り、生活に生かす袋を製作する活動</li> </ul> <p>○ 「C消費生活と環境」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消費生活・環境に関する知識及び技能を身に付けるとともに、それらの課題を解決する力を養い、身近な消費生活と環境をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成するよう、買い物をするときに集める情報について考える活動や、資源やエネルギーの使い方を工夫する活動</li> </ul> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「持続可能な社会のために」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、SDGsを取り上げ、地域で行われているごみを減らすための工夫や取組を調べながら、考えを広げたり深めたりする活動</li> </ul>				
内 容 の 構 成 ・ 排 列  分 量 等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4学年までの学習を踏まえ、各教科の既習事項を基に2学年間の学習の見通しをもたせるため、巻頭にガイダンス的な内容を位置付けている。</li> <li>・ 「B衣食住の生活」と「C消費生活・環境」の関連を図り、環境に配慮した衣服の手入れについて考えるなど、これまでの学習で身に付けた知識及び技能を生活に生かすことができるような工夫</li> <li>・ 「A家族・家庭生活」と「B衣食住の生活」の関連を図り、これまでの学習で身に付けた知識及び技能を発展的に生かすことができるような工夫</li> </ul>				
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○ 「安全」「環境」「発展」などのマークや「キャリアインタビュー」などのコラム欄を掲載したり、学習の案内役のキャラクターを活用したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 題材ごとに「気づく・見つける」、「わかる・できる」、「生かす・深める」の3つのステップで授業が展開されるよう構成したり、学習の見通しをもつための「学習のめあて」を設けたりするなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ ユニバーサルデザインフォントを使用したり、色覚の個人差を問わず見やすくなるように配慮したりするとともに、二次元コードが多数掲載されており、動画やワークシートを活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>				
そ の 他	<p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>				